

事業報告

(平成26年6月25日から平成27年3月31日まで)

一般財団法人 全国緊急災害時動物救援本部

東日本大震災によって被災した飼い主及びペットに関する救援事業、将来に向けた緊急災害時における動物救援に関する事業、一般財団法人全国緊急災害時動物救援本部の組織体制の拡充、の3事業を中心に、次のとおり業務を実施しました。

1 東日本大震災によって被災した飼い主及びペットに関する救援事業

(1) 三春シェルター保護収容動物支援事業

福島県動物救護本部からの要請文書を受けて、三春シェルターにおいて保護収容されている犬及び猫の引き取り先探し等を具体的実施するための連絡調整を、福島県動物救護本部と実施しました。なお、三春シェルターは、平成26年9月末日に業務を終了しました。

(2) 仮設住宅等巡回ペットケア事業

6月18日～19日に2か所の仮設住宅で試験的に行った本事業の結果を踏まえて、一般社団法人日本ペットサロン協会の役員との会議を数回にわたり開催し、本事業の具体的な実施方法に関する準備作業を実施しました。また、併せて、飼い主及びペットの各種ケア事業の対象となる仮設住宅や被災飼い主の場所・数・ケア内容等を客観的・定量的に把握するための調査に着手し、10月からの本格的事業実施に向け、9月24日～25日に被災3県の関係者等への説明会を開催、及び9月25日～26日に仮設住宅でケア事業を試行しました(注：応急仮設住宅数は3県で約6万戸)。その後、月10回前後の頻度で、3県において巡回ペットケア事業を実施しました。また、事業実施に併せ、支援の必要性等に関する調査を行い、事業実施中のドッグサークルの設置やケア用品の提供等必要に応じた支援等を行いました。

(3) 帰還困難区域環境管理事業

関係行政機関に対して、帰還困難区域における環境管理事業の実施に関する申し入れを実施しました。また、福島県動物救護本部などの関係団体の連絡調整を行うとともに、移動診療車の設計の検討に向けた有識者等からなる検討会の準備を実施しました。

(4) 迷子ペット捜索事業

迷子になったペットの捜索を入念的に行うため、関係者の意見を聞きながら合理的かつ実効性のあるシステムの構築を検討し、迷子になったペットの情報及び保護収容した所有者不明のペットの情報などを掲載できる掲示板としてのシステムを作成するとともにその運用を開始しました。また、本システムの活用を飼い主及び引取り先等に対して呼びかけるためのポスターやチラシ等を作成し、平成26年10月に被災者、全国各地の動物愛護団体、関係行政機関、関係獣医師会などに対して、情報提供の依頼を行いました。また、さらなる情報収集のための追加調査及び得られた情報に基づく被災動物の保護管理団体へのペットフード等の支援を行いました。

(5) 現地救援本部支援事業

岩手県・宮城県・福島県における現地の動物救援本部(解散している場合はその構成団体)に対して、支援が必要な事態の残存状況に関する意向調査を行い、岩手県、宮城県においては既に支援は必要ではない状況であることを確認しました(迷子ペット捜索及び巡回ペットケアを除く)。なお、その後の状況変化により支援が必要な事態が発生しているおそれもあることから、1月13日に現地の各動物救護本部に対して平成27年度事業及び予算に関する要望聴取を行いました。

2 緊急災害時動物救援事前対策事業

(1) 調査研究助成

調査研究助成事業として公募を行い2件の助成を決定いたしました。

1	水越美奈	日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医保健看護学科 臨床部門 (准教授)		
	調査研究課題	被災動物の知識に関する動物看護師と児童教育機関学生のアンケート調査および動物関連団体における意識調査		
	研究費総額	60.00 万円	助成額	60.00 万円
2	山崎佐季子	ペット研究会「互」		
	調査研究課題	Anthrozoos 掲載原著論文「A Survey of companion Animal owners Affectedo by the East Japan Great Earthquake in Iwate and Fukushima prefectures, japan」の翻訳		
	研究費総額	12.25 万円	助成額	12.25 万円

(2) 海外の団体との交流

国連防災世界会議（3月15日～18日、仙台市）にブース出展（DVDの上映と説明）及びポスター展示を行い海外の団体と交流しました。

(3) 普及教育

同行避難や動物救護に関する普及啓発の一環としてパネルやリーフレットを作成し、貸出等を開始しました。また、平成26年9月23日に環境省や東京都と一緒に上野公園で開催した動物愛護週間中央行事や10月4日に都立駒沢オリンピック公園で開催した動物感謝デーにおいてブースを設置し同行避難等の普及啓発を実施しました。

さらに、セミナーの開催、出張講師の派遣事業の実施、全国各地における救護チームの編成を開始し、名古屋市役所と連携して、一般飼い主向けセミナーを2回（東京、名古屋）行い、その際にチラシを作成するなどして参加者を広く募集しました。

一般飼い主向けセミナー

会場	開催日	参加人数
① 東京都会場	平成27年3月14日（土）	19名
② 愛知県会場	平成27年3月15日（日）	53名
計		72名

(4) 人材の育成

東京都庁及び名古屋市役所と連携して、救護ボランティア活動向けのセミナーを2回（東京、名古屋）行い、動物愛護管理行政担当者・動物愛護推進員・救護ボランティアなどの参加がありました。

救護活動ボランティア向けの研修会

会場	開催日	参加人数
① 東京都会場	平成27年3月20日（金）	63名
② 愛知県会場	平成27年3月4日（水）	35名
計		98名

(5) 災害時におけるペット及び飼い主の救護活動に関する各種知見等の普及を図るため、「救護活動資料室」と題して関連資料のアーカイブ作成事業を実施しました。

(6) 備蓄拠点整備

静岡県（2か所）及び東京都（2か所）の4か所に救護資材の備蓄拠点を設定しました。さらに、保管されている救護資材の整理作業を実施するとともに、その他の備蓄拠点（北海道、和歌山県、福岡県）への備蓄資材を配備しました。

備蓄拠点

	都道府県名	拠点施設名	配置場所
1	北海道	第一ペット商事株式会社	建物内倉庫
2	東京都	(公社)日本愛玩動物協会	建物内倉庫
3	埼玉県	(公社)日本愛玩動物協会所沢出張所	建物内倉庫
4	静岡県	静岡県動物管理指導センター	敷地内コンテナ
5	静岡県	静岡市動物指導センター	敷地内コンテナ
6	和歌山県	和歌山県動物愛護センター	建物内倉庫
7	福岡県	九州ペット美容専門学校	建物内倉庫

(7) その他

救護活動マニュアルの策定作業に着手し、その一環として「緊急災害発生時の初動対応マニュアル（素案）」を作成しました。

3 組織体制拡充事業（一般財団法人全国緊急災害時救援本部の組織体制の拡充）

法人格を持った財団として適切に業務を遂行できるようにするため、事務局の体制整備を図るとともに、公益財団法人の認定に向けた申請を8月28日に内閣府に対して行いました。なお、内閣府からの情報提供を受けて、公益認定申請書の補正を行い、平成26年11月28日、及び3月31日に補正申請書などの提出をしました。

また、賛助会員の募集及び新たな寄附金の募集を開始するためのシステムやリーフレット等を作成しました。また、必要に応じたホームページの更新作業や救援本部だより第1号（9月27日）、2号（3月24日）の発行を行いました。

4 全国各地における緊急災害発生時の救護事業

(1) 広島土砂災害における被災ペット及び飼い主支援

平成26年8月20日未明の土砂災害発生後、速やかに被災地の情報収集を開始し関係行政機関に連絡をとるとともに、公益社団法人日本愛玩動物協会広島県支部の協力を得ながら、必要な物資を広島市動物管理センターへ送付しました（15回）。なお、8月26日には、現地に出向いて広島市動物管理センターと話し合いを行った後、避難者数が多い避難所（小学校）を訪問し、同行避難や飼い主への支援の状況を確認しました。

(2) 長野北部地震における被災ペット及び飼い主支援

平成26年11月22日の発生後、速やかに被災地の情報収集を開始し関係行政機関に連絡をとるとともに、公益社団法人日本愛玩動物協会長野県支部の協力を得ながら、必要な物資を長野県動物愛護センターへ送付しました（約2回）。

- (3) 関係行政機関との災害協定締結
東京都や山梨県との締結に向けた調整に着手しました。

5 その他本財団の目的を達成するために行った事業

1) 関係団体との情報交換等の実施

岩手、宮城、福島県の救護本部(またはその構成団体)との連絡調整を行いました。また、幅広い情報の収集を図るために、関係団体との情報交換や意見交換を行いました。

2) 規程等の整備

規程の新設と変更を次のとおり行いました。

区分	規程名	会議名	議決日
新規	役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程 旅費規程 評議員会運営規程 事業計画書及び収支予算書、資金調達及び設備投資の見込み 寄付金等取扱規程 資産の管理及び運用に関する規程 理事の職務及び権限規程 理事会運営規程 事務局規程 就業規則 職員給与規程 会計処理規程 稟議規程 情報公開規程 賛助会員規程 連携団体規程 個人情報保護規程 プライバシーポリシー 監事及び監査の実施規程	第1回評議員会 及び理事会	平成26年6月25日
変更	定款 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程 会計処理規程 寄付金等取扱規程 資産の管理及び運用に関する規程 会計処理規程 賛助会員規程 緊急災害時における物資及び救護活動資金等に関する支援	第2回評議員会 第2回理事会 第3回理事会 第4回理事会 第5回理事会 第3回評議員会	平成26年8月15日 平成26年8月15日 平成26年9月25日 平成26年11月28日 平成27年3月3日 平成27年3月3日

	規程		
新規	研修会等実施規程 調査研究等実施規程 災害時における物資及び活動 資金の支援規程 調査研究助成規程	第2回理事会 第4回理事会	平成26年8月15日 平成26年11月28日

3) 外部会議

本協会の業務執行理事及び職員等が参加した外部会議は次のとおりです。

一般社団法人日本ペットサロン協会理事会

4) 各種行事への後援等

主催	開催時期	開催地	内容
ICAC KOBE 2014 事務局(公益社団法人Knots)	平成26年7月19日～20日	兵庫県神戸市	動物福祉等に関する講演、シンポジウム

5) 各種普及啓発・広報資料

本財団の案内リーフレット（A4版両面カラー三つ折り）、寄附金募集・入会案内リーフレット（A4版両面カラー）、災害時の救援活動に関する普及啓発用パネル（各A1版13種類）、防災・同行避難の普及啓発パンフレット（A3版両面カラー二つ折り）、被災動物サーチプロジェクト事業周知用のリーフレット（A4版片面カラー）を作成しました。

また、活動内容を広く周知するため「救援本部だより」を作成し、関係機関等へ送付するとともにホームページ上に掲載しました。

また、「ペットと防災…災害に備えて」に関する読売新聞の取材を受け、9月26日から4回シリーズで記事が掲載されました。

また、公衆衛生獣医師協議会の機関誌への依頼原稿（救援本部の活動の概要紹介）を執筆し、平成26年12月に提出しました。

パネル貸出状況

貸出先	パネル内容	使用目的
宮崎県福祉保健部	防災対策、同行避難、写真パネル（7枚） 東日本大震災関係写真パネル（31枚）	10月25日 宮崎フェスタ2014
都獣医師会南多摩支部	防災対策、同行避難、写真パネル（7枚）	11月1日 日野市防災訓練等
東京都家庭動物愛護協会	防災対策、同行避難、写真パネル（7枚）	11月2日 動物愛護イベント
松戸市獣医師会	防災対策、同行避難、写真パネル（7枚）	11月8日 松戸市防災訓練

6) 事務所の什器備品類

本財団の事務局に必要な什器備品類の整備を行いました。

6 役員・会議・委員会等

1) 役員等（平成27年3月末日現在）

①評議員

評議員 (非常勤4)	評議員長	北村直人
	評議員	須田沖夫、椎野雅博、山崎恵子

②役員

役員 (常勤1、 非常勤12)	代表理事 (非常勤1)	理事長	東海林克彦
	業務執行理事 (常勤1、 非常勤4)	副理事長	矢ヶ崎忠夫
		常務理事	四宮勝之、内山晶、岡崎留美、沼田一三
	理事(非常勤5)		小林元郎、浅野明子、柳原伸明、越村義雄、 田中健司
	監事(非常勤2)		赤尾壽允、沼田道孝
顧問(0)			—

2) 役員会等の開催

<評議員会、理事会、監事会議、業務執行理事会>

会議名		開催日	審議事項
①評議員会	第1回	平成26年6月25日	一般財団法人の設立について、諸規程の制定について
	第2回	平成26年8月15日	公益認定申請について、定款の一部変更について、理事の選任について等
	第3回	平成27年3月3日	公益認定申請について、定款の一部変更について、規程について、理事の選任及び報酬額について、平成27年度事業計画及び予算について
②理事会	第1回	平成26年6月25日	一般財団法人の設立について、諸規程の制定について、役職理事について、事務局長の任命の承認について、事業計画及び収支予算等について、寄附金の募集開始について、公益認定申請について
	第2回	平成26年8月15日	公益認定申請について、諸規程の制定について、業務執行報告について等
	第3回	平成26年9月25日	規程の改正について、平成26年度収支予算書の補正について、広島市土砂災害の救護事業について

	第4回	平成26年11月28日	上半期の決算報告、監査報告及び業務執行報告について、各種規程の制定及び改正について、災害予防対策の拡充について、公益認定申請について等
	第5回	平成27年3月3日	理事の追加選任について（確認）、公益認定申請について、諸規程について、賛助会員について、調査研究助成について、平成26年度予算書等について、連携団体の依頼について、業務執行報告について、平成27年度事業計画及び予算書について、現地の動物救護本部への支援金の送付について、評議員会の開催について
③業務執行理事会	第1回	平成26年7月13日～21日（メール会議）	公益認定申請について、諸規程の制定について、業務執行報告について等
	第2回	平成26年9月8日	答弁書について、公益認定申請について、事業の実施状況について等
	第3回	平成26年11月10日	災害予防対策の拡充について、業務執行報告及び中間決算について等
	第4回	平成27年1月26日	業務執行報告及び事業の進捗状況について、平成27年度事業の実施方針について等
	第5回	平成27年3月3日	理事の追加選任について（確認）、公益認定申請について、諸規程について、賛助会員について、調査研究助成について、平成26年度予算書等について、連携団体の依頼について、業務執行報告について、平成27年度事業計画及び予算書について、現地の動物救護本部への支援金の送付について、理事会及び評議員会の開催について
④監事会議	第1回	平成26年6月25日	監事及び監査の実施に関する規程の制定について、平成26年度の監査計画の策定について
	中間監査	平成26年11月11日	中間監査の実施

3) 各種委員会の開催

委員会名	回数	審議事項
選考委員会	1	調査研究助成対象者の選考
動物救護活動支援委員会	1	災害発生時の委員会審議について、東日本大震災にかか るペットフード等の支援について

7 連携団体の数

※現在、規程の作成を含めて、認定に向けた諸準備を進めているところです。

特定連携団体	—
連携団体	—

8 賛助会員の状況（平成26年3月末日現在）

団体特別賛助会員	3団体
団体賛助会員	10団体
個人賛助会員	4名

9 職員の状況

常勤役職員の状況は、次のとおりです。

区分	設立時	増加	減少	3月末
役員	1	1	0	1
職員	0(1)※	0	0	0(1)※
計	1	0	0	1

※事務局長（職員）を兼務する常務理事が1名